

平成30年度

輝け! 金光吉備小

No. 39

一元気な子・やさしい子・考える子

H31.1.16

文責 横山

平成最後の年が始まりました。今年もよろしく願いいたします。



1月8日(火)に3学期始業式がありました。インフルエンザ対策として全員マスクをしての式でしたが、落ち着いた雰囲気で行うことができました。「今学期も、協力、ビッグチャレンジをしてほしい、猪突猛進して頑張りましょう」という話をしました。

自信ピラミッド

小さなことから やりきろう 小さな自信がきみのものに

また もひとつやってみるか おっ できたぞ! 小さな自信またひとつ

自信の上にまた自信 もひとつ自信また自信

おもしろいように 自信が積み上がっていく

大人になるころには 自信のピラミッドの上に きみが立っている

上記の詩は、子どもたちにプレゼントした詩です。3学期も、できることがどんどん増えて、自分に自信がもてるようになっていいなと思います。ご家庭でも、頑張っている様子を見かけられましたら、しっかりほめてあげてください。大人もそうですが、子どもはほめられることで、更に頑張ろうという気持ちをもつことができます。よろしく願いいたします。

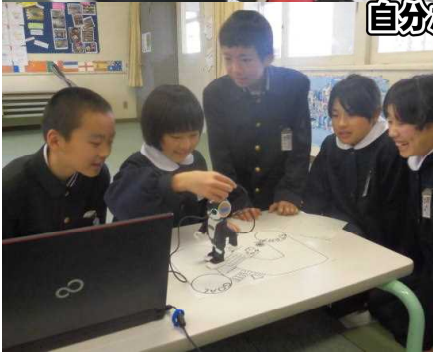


火、金の太陽の時間に、全校児童が、リズムなわとびに挑戦しています。できる技や回数が増えています。

2020年度から、小学校でのプログラミング教育が必修化されます。金光吉備小学校では、12月20日に1, 3, 6年生でプログラミング教育を行いました。



自分たちで考えて、プログラムを作ったよ!



今回は初めてだったので、子どもたち自らがプログラムを作る体験をしました。1, 3年生では、左図のようにスタートからゴールまでどのように進めばよいかを自分たちで考え言葉で表現し、パソコンを使って検証しました。6年生では、横断歩道で止まる、左右の確認をする、手を上げて渡る等のより複雑な動きをしながら進む方法を考え、自分たちのプログラムが正しいかどうかを確かめるために、ロボット型教材「ロボホン」を動かしました。職員研修でも「ロボホン」を使ってみましたが、可愛らしい動きをしたり、しゃべったり歌ったりします。(もちろん命令通りにですが) 子どもたちも大喜びで学習に取り組んでいました。プログラムを作ることに興味を持って取り組み、間違えた時には、どこが違うのか、どう直せばよいのかを一生懸命考え、楽しみながら学習している様子が見られました。本格実施が始まると、このプログラミング教育も各教科の学習と組み合わせて行うようになります。

新春を彩る生け花をありがとうございます。



* [redacted] さんからもたくさんのお花をいただきました。 *冬休み中に [redacted] さんが畑を耕してくださいました。皆様ありがとうございました。